

ボトル to ボトル試行事業（ペットボトルベール品の売払い） 企画競争評価基準等

1 本書の目的

本書は、「ボトル to ボトル試行事業（ペットボトルベール品の売払い）」（以下、「本事業」という。）に係る公募型企画競争における契約候補者を選定するための評価基準及びその他必要な事項について定めるものである。

2 審査・評価の実施主体

本事業に係る企画提案書の審査・評価は、本市が設置する「ボトル to ボトル試行事業企画競争実施委員会」（以下、「実施委員会」という。）において行う。

3 審査方法

委員は、「ボトル to ボトル試行事業（ペットボトルベール品の売払い） 提案説明書」、「ボトル to ボトル試行事業（ペットボトルベール品の売払い） 仕様書」及び本企画競争評価基準に基づき、企画提案書の内容を審査し、採点を行う。

委員は企画提案ごとに採点し、各委員の評価点の平均が6割以上で、各委員の評価点の合計が高い上位2者を契約候補者とする。ただし、審査の結果、1者となる場合がある。

4 審査手順

(1) 一次（書類）審査

企画提案書等の提出された書類のみで評価を行い、ヒアリング審査への参加者を5者程度選考する。

企画提案者が少數の場合は、実施委員会委員長の決定により、一次審査を省略する場合がある。省略する場合には、別途企画提案者全員に連絡する。

(2) 二次（ヒアリング）審査

企画提案者によるプレゼンテーション及び企画提案者に対するヒアリングを実施後、その内容を踏まえ、企画提案書等の評価を行う。

(3) 契約候補者の選定

上記(2)の評価に基づき、契約候補者を選定する。

5 採点の方法

委員は、提案に対し別添「評価基準表」により、各項目についてA～Eの5段階評価により採点する。

	15点満点	10点満点	5点満点
A (特に優れている)	15点	10点	5点
B (優れている)	12点	8点	4点
C (普通)	9点	6点	3点
D (やや不十分)	6点	4点	2点
E (不十分)	3点	2点	1点

※「地元企業加点」は、地元企業等が入っている場合には10点とし、入っていない場合には0点とする。

※「価格提案」は、「(各応募者の提案価格÷最も高い提案価格) ×配点(10点)」により機械的に点数を算出する(小数点以下は切り捨て)。

6 同点の場合

同点の場合は、「評価基準表」の「1 技術提案」の合計得点が高い方を上位とする。なお、これによっても優劣がつかない場合は、実施委員会での協議により契約候補者を選考する。

7 企画提案書の提出が2者以下であった場合

各委員の評価点の平均が6割以上の場合には契約候補者として選定する。

8 失格となる場合

以下の場合は、企画内容を問わず失格とし、以降の評価・採点を行わない。

- (1) 企画提案提出者が告示書及び提案説明書に記載された参加資格の要件を満たしていない場合
- (2) 買取金額が、本市の設定する条件を満たしていない場合
- (3) 実施委員会において不適切と認められた場合

【別添】評価基準表

評価項目	評価の視点	配点	
1 技術提案	環境負荷低減	石油由来のペットボトルに比べ、再生ペットボトルの各生産過程（廃ペットボトル引取り～再生ペットボトル製造）で排出される二酸化炭素排出量を削減できているか。生産過程における歩留まりはどの程度か。二酸化炭素の削減率や歩留まり率の具体的な根拠等が示されているか。	15
	品質	厚生労働省「食品用器具及び容器包装における再生プラスチック材料の使用に関する指針（ガイドライン）」に基づき、安全性の判断基準を満たし、適切な製造品質管理が行われているか。不純物を可能な限り除去するなどの技術力を有し、ボトル to ボトルの実現性が高いか。	15
	ルート構築	運搬、再生樹脂生産、ペットボトル成形、製品化までにおいて、国内で持続可能なリサイクルルートが構築できているか。歩留まりや残渣がある場合、多用途への再生ルートや廃棄物として適切に処理するルートが確保されているか。	10
	環境衛生対策	運搬・保管・再資源化等の一連の工程において、生活環境に悪影響を及ぼさないように配慮、対策が行われているか。	5
2 提案者に関する項目	独自性・先進性	リサイクル技術・手法や工夫等において、独自性・先進性を有しているか。	10
	実施体制	廃ペットボトルを継続的にリサイクルできる経営基盤・規模を有しているか。処理能力など、必要な実施体制を有しているか。	10
	事業実績	ペットボトル水平リサイクルを行った実績・経験を有しているか。ペットボトル水平リサイクルに必要な知見、専門知識やノウハウを十分に有しているか。	10
3 独自提案	地元企業加点	応募者、協力法人に地元企業および準地元企業（本社が市内にないが支店等が市内にある企業）が入っているか。	10
	ボトル to ボトルの実施の他に、資源循環型社会の形成に資する独自の提案があるか。	5	
4 価格提案	「（各応募者の提案価格 ÷ 最も高い提案価格）×配点（10点）」により機械的に点数を算出する（小数点以下は切り捨て）。	10	
配点合計		100	

【採点基準】

	15点満点	10点満点	5点満点
A（特に優れている）	15点	10点	5点
B（優れている）	12点	8点	4点
C（普通）	9点	6点	3点
D（やや不十分）	6点	4点	2点
E（不十分）	3点	2点	1点

※「地元企業加点」は、地元企業等が入っている場合には10点とし、入っていない場合には0点とする。